

# 安心安全な京都づくりを支える 治水対策の推進について

【担当省庁】国土交通省

## 〔淀川水系〕

- 桂川では、京都府管理区間を含めた流域全体の治水安全度の向上に向け、嵐山地区における左岸溢水対策の早期完成とともに、一の井堰改築に早期着手し、完成後の運用についても積極的に関与いただきたい。
- 木津川では、<sup>しなで</sup>科手樋門、<sup>しんにしはま</sup>新西浜樋門など、内水対策として効果の高い樋門の設置等を進めていただきたい。
- 天ヶ瀬ダム再開発事業(令和3年度完成予定)、川上ダム建設事業(令和4年度完成予定)の着実な推進と一層のコスト縮減及び工期短縮をしていただきたい。

## 〔由良川水系〕

- 頻発する浸水被害の解消のため、連続堤の整備など緊急治水対策事業を更に促進していただきたい。  
また、平成29年台風21号、平成30年7月豪雨では、内水氾濫による浸水被害が発生したことから、本川の河道掘削、支川改修、ポンプ施設整備等の国・府・市等の連携による取組を支援強化していただきたい。

## 【現状・課題等】

- ・淀川三川で最も治水安全度が低い桂川直轄区間の改修促進は喫緊の課題であり、特に嵐山地区の改修は、上流の府管理区間の改修にも大きく影響
- ・嵐山地区の改修のうち、一の井堰改築については、多目的に河川利用を増進する施設であり、操作するには高度な技術を要する。
- ・直轄河川の外水対策が進む一方、内水被害が顕在化しており対策が必要

京都府 の担当課	建設交通部 河川課 (075-414-5282)
-------------	--------------------------

【国の事業等】

■概算要求〔国土交通省〕

- ▶ 治水事業 8,269 億円（令和2年度予算 8,266 億円）

【京都府の被害状況】

■京都府の近年の浸水被害状況

		H24 府南部豪雨	H25 台風 18 号	H26 8 月豪雨	H29 台風 18 号	H29 台風 21 号	H30 7 月豪雨
被害 状況	床上浸水	906 棟	1,482 棟	1,835 棟	130 棟	335 棟	539 棟
	床下浸水	2,378 棟	3,326 棟	2,716 棟	1,119 棟	516 棟	1,734 棟
浸水被害発生河川		弥陀次郎川(天井川)、古川、志津川、堂の川他	直轄由良川・桂川、安祥寺川、四宮川、堂の川、鴨川、桂川他	弘法川、法川、榎原川、大谷川、八田川	相長川、竹野川、小西川、福田川、新庄川、滝馬川、筒川他	直轄由良川、高野川	直轄由良川、高野川、伊佐津川、竹野川、佐濃谷川他

■内水による浸水状況

- ・ 八幡市街地：床上浸水 30 戸、床下浸水 856 戸（平成 25 年台風 18 号）
- ・ 由良川沿川：床上浸水 215 戸、床下浸水 302 戸（平成 30 年 7 月豪雨）

■近年の都道府県別一般資産等被害額

